

沖芸大第 110 号

令和 5 年 6 月 6 日

各関係大学長  
各関係機関長 殿  
各団体長

公立大学法人沖縄県立芸術大学  
学長 波彗野 泉  
(公印省略)

教員公募について (依頼)

拝啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記要領により教員を公募いたします。つきましては、各関係各位、機関にご周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 職名・人員 准教授または講師 1名
- 2 所属専攻 音楽学部音楽学科音楽表現専攻
- 3 専門分野 木管楽器 (フルート、オーボエ、ファゴット、サクソフォーンのいずれか)
- 4 担当予定科目 音楽学部：  
管打楽実技 I～VIII、管打合奏 I～IV、  
オーケストラ I～VIII又は管楽器オーケストラスタディー I～VIII、  
室内楽 I～III、オーケストラ実習 I～IV、器楽合奏 I・II、  
副科実技 I～IV  
大学院修士課程音楽芸術研究科：  
管弦打楽研究 I・II、オーケストラ研究 I・II、協奏曲研究、  
室内楽実習 I・II

- 5 応募資格 次の各号を満たす者
- (1) 修士以上の学位を有する者、もしくはそれと同等の教育研究上の業績  
または能力を有する者
  - (2) 上記の科目を担当できる者
  - (3) 採用後は通勤可能な沖縄県内に居住できる者
- 6 採用予定日 令和6年(2024年)4月1日
- 7 提出書類 (1) 履歴書(第1号様式。E-mail アドレスなど確実に連絡の取ることのできる  
方法を明記すること。)
- (2) 研究芸術活動業績書(第2号様式)
  - (3) 教育校務活動業績書(第3号様式)
  - (4) 社会活動業績書(第4号様式)
  - (5) 自薦書(第5号様式)
  - (6) 主要な研究業績についての資料(CD、DVD、演奏会プログラム、  
批評、著書、論文の写し等。ただし、過去5年以内の音源を必ず  
含むこと。)3点以上5点以内
- ※上記所定様式(第1~5号様式)については、本学ホームページから  
ダウンロードして使用すること。  
(沖縄県立芸術大学ホームページ:「教員採用情報」  
<http://www.okigei.ac.jp/employment/employment-index.html>  
教員の新規採用にかかる提出書類の様式(履歴書等)『教員用』)
- ※提出書類は原則として返却しない。返却希望の場合は返送先を記入し  
送料分の切手を添付した封筒等を同封すること。  
※すべての資料に必ず氏名を記入すること
- 8 提出期限 令和5年(2023年)8月18日(金)必着
- 9 選考方法 第一次審査:書類選考  
第二次審査:面接(演奏審査及び模擬授業を必要に応じて実施する)  
※9月下旬~10月上旬を予定している  
※選考に係る旅費等の経費は応募者の負担とする
- 10 選考結果 採否は令和5年12月末日をめどに本人宛てに通知する。

- 11 待遇 給与・手当等は、公立大学法人沖縄県立芸術大学職員給与規定による。  
保険・年金は公立学校共済組合に加入。
- 12 応募書類の提出先 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地  
沖縄県立芸術大学 教務学生課 宛て  
(郵便書留とし、封筒に「音楽表現専攻管打楽教員応募書類在中」  
と朱書きのこと)
- 13 問合せ先 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課 (担当：幸地)  
FAX 098-882-5033 メールアドレス general@okigei.ac.jp
- 14 備考 (1) 本学の建学の理念を理解し、教育・研究及び大学運営に積極的に関わ  
れる人材であること。  
(2) 大学院芸術文化科学研究科(後期博士課程)を兼任することがある。  
(3) 担当科目の授業では、PCなどを十分に活用できること、またオンライ  
ン授業にも対応できること。  
(4) 論文等の業績を有することが望ましい。  
(5) ソルフエージュ科目を担当することがある。  
(6) 本学は、女性研究者等の積極的な応募を歓迎する。本公募では、男女  
雇用機会均等法第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)に基づ  
き、業績及び人物評価等の審査結果が同等と認められる場合には、女  
性を優先して採用する。